

Title	メタフシカ 第29号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	メタフシカ. 29
Issue Date	1998-12-25
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/66606">https://hdl.handle.net/11094/66606</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# メタフェシカ

## 第29号

---

解釈学的現象学の成立とその射程	溝口宏平	( 1 )
スピノザ『エチカ』における感情の意義	中田勝也	( 13 )
力能と排除	河村厚	( 29 )
—— スピノザ政治哲学における女性と奴隷をめぐる問題について ——		
「心の動き」と方法	堀江剛	( 45 )
—— スピノザ哲学における倫理・宗教的なものの理性への変換について ——		
実体における個性性と普遍性	松田孝之	( 59 )
—— ライプニッツにおける実体概念に即して ——		
社会の生成と生命	陀安広二	( 73 )
—— ベルクソンの社会論 ——		
ハイデガーのパトス解釈と情態論	佐々木正寿	( 87 )
前期ハイデガーにおける時間性と歴史性	土井理代	( 101 )
首尾一貫したH・アーレントの思想	舟場保之	( 113 )
—— 「活動」から「共同体感覚」までを批判する試み ——		
「病」の認識論に向けて	本間直樹	( 127 )
—— 家族療法からシステム論へ ——		
彙報		( 141 )

---

大阪大学大学院文学研究科哲学講座

1998年12月